

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

化粧箱・拡販什器

山本
パッ
ケー
ジ株
式会
社

一貫体制に強み 設計・デザインにこだわり 紙ならではの可能性を追求

衝撃から守るだけでなく、より付加価値を付けるためにも欠かせない商品包装用の化粧箱のほか、段ボールケースなどを製造しています。化粧箱の製造では、顧客の要望をヒアリングした上でまず展開図を設計し、デザイン（図柄）を作成。紙の材質を決めてから、印刷し、切断して折り目をつける「打ち抜き」、のり付けをして圧着する「貼り」の工程を経て完成に至ります。2代目の山本知広社長の代になってから設計・デザイン工程も手掛けるようになり、設計から貼りまで一貫体制を整えていることが最大の強みです。

特に設計、デザインへのこだわりは強く、「例えば、1枚の紙で8つに仕切れる構造を設計し、これを畳んだ平べったい状態で納品するというような厳しい要求にも応えることができます」と生産管理業務などを担当している平佐崇行さん。より精密に、よりきれいに、より丈夫にを可能にするため、機械メーカーから驚かれるほど細かな要望を出し、世界に1台しかないオーダーメイドの機械を導入。近年は、



今後さらに力を入れていく拡販什器

要求レベルが最も高いとされる医療関連メーカーとの取引を増やしつつあります。

3年前から新たに取り組んでいるのが店頭や展示会ブースで商品をより際立たせるための拡販什器です。大量生産の化粧箱と異なるのは、少量のため、より斬新なデザインでの手作りが可能になり、デザイナーの実力が試されることです。「商品の差別化を図りたいという顧客からのニーズは高く、今後力を入れていきたい」と平佐さん。

また、BtoCのビジネスとして結婚披露宴を開くカップル向けに2人の姿を等身大パネルに作成するサービスもスタートする予定とのこと。デザインの柔軟性があり、軽量でかさばらない紙器ならではの可能性をさらに広げようとしています。



内部が8つに仕切られた化粧箱

◎山本パッケージ株式会社の
化粧箱・拡販什器

山本パッケージ株式会社 / 所在地: 姫路市花田町勲旨下川233-1 / 代表取締役: 山本知広
事業内容: 紙器のデザイン・製造・販売
TEL 079-253-1250 / URL <http://yamamoto-pg.co.jp/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」で訪問した山本パッケージ。印刷業を手掛けていましたが、山本社長がデザイン会社との連絡調整に苦労した経験から、設計・デザインを内部化しようと決断し、それが今では同社ならではの強みになっています。

JUMP

2017年12月号 平成29年11月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>